



## グローバル COE プログラム 「流動ダイナミクス知の融合教育研究世界拠点」

### 平成 23 年度 国際高等研究教育院連携 GCOE 特別研究生 募集要項

本プログラムに採択され、国際高等研究教育院の博士研究教育院生に選抜された者には、博士課程後期(博士)在籍中(本 GCOE プログラム実施期間内, 最長平成 25 年 3 月 31 日)、国際高等研究教育院と同等の支援を行います。国際高等研究教育院との連携により、グローバルな視点と学際融合領域の研究ができる、複眼的で多様な視野を持った創造的な人材を育成します。

#### 1. 応募資格と採択条件

グローバル COE プログラム「流動ダイナミクス知の融合教育研究世界拠点」事業推進担当者([Table 1](#)を参照)の分野・講座および機械系の博士課程後期に進学する予定の学生。

本 GCOE 特別研究生に採択後、博士課程後期(博士)1 年次の 4 月に国際高等研究教育院の博士研究教育院生選抜試験を受けなければなりません。博士研究教育院生に選抜された場合、国際高等研究教育院連携 GCOE 特別研究生として採用します。国際高等研究教育院の博士研究教育院生に選拔されなかった場合は、博士課程後期(博士)在籍中(本 GCOE プログラム実施期間内、最長平成 25 年 3 月 31 日まで)、「研究支援 RA」として採用します。

なお、原則として一度応募して不採用となった者は再度応募することはできません。ただし、その後の研究業績等を勘案し、推薦することを指導教員が相応しいと判断する場合はこの限りではありません。

#### 2. 採用予定人数

若干名

#### 3. 採用予定期間

申請時現在 博士課程前期 2 年の学生

平成 23 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日(本 GCOE プログラム実施期間内)

申請時現在 博士課程前期 1 年の学生（国際若タケノコ発掘プログラム）

平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日（本 GCOE プログラム実施期間内）

#### 4. GCOE 特別研究生の義務および勤務内容

主として以下のような義務があります。

- ① 国際高等研究教育院での所属領域基盤における異分野融合領域研究に従事すること
- ② 毎年度末に、所定の様式により研究報告書を提出すること。
- ③ 毎年度末に複数の教員による進捗状況の審査を受けます。その審査結果によっては、資格を取り消されることがあります。
- ④ 研究の推進と人材育成を目的として、下記の活動に積極的に参加していただきます。
  - 1) 本 GCOE 主催による国際会議 ICFD : International Conference on Flow Dynamics における「学生セッション」の企画、運営及び発表。
  - 2) 本「GCOE 全体会議」への出席・研究報告
  - 3) 国内外の学会等での発表（年間 1 件以上）

また、流動ダイナミクス研究推進のため、以下のような部局で研究補助業務に従事してもらうこととなります。

流体科学研究所、工学研究科（航空宇宙工学専攻、機械システムデザイン工学専攻、量子エネルギー工学専攻、化学工学専攻）、医工学研究科医工学専攻、多元物質科学研究所、未来科学技術共同研究センター、原子分子材料科学高等研究機構の研究遂行に関連する軽微な補助業務

#### 5. 支給額（見込み）

給 与：RA 採用 1 時間 2,800 円、週 18 時間勤務、年間 240 万円(税込み)以内

研究費：年間 150 万円以内

#### 6. 審査方法及び方針

学部・大学院の成績を参考にして、申請書、推薦状等を評価し、書類審査を行います。さらに、書類審査採択者について面接を行い決定します。なお、審査結果は審査終了後、速やかに本人に E-mail にて通知いたします。

主要な審査方針は、以下の通りです。

- 1) 研究テーマが流動ダイナミクス教育研究拠点の形成に資するもの。
- 2) 学部・大学院成績、研究発表歴等を評価・審査して成績が優秀なもの。
- 3) 研究課題が融合領域の新分野として妥当か否か。
- 4) 研究課題の学問的意義
- 5) 独創性
- 6) 計画性
- 7) 研究課題設定までの準備状況

## 7. 応募について

応募者は下記のウェブサイトより「申請書」をダウンロードし、「指導教員の推薦書（様式は自由）」、大学院博士課程前期時および学部卒業時の「成績証明書」を添付して下記応募先に提出して下さい。

<http://www.ifs.tohoku.ac.jp/gcoe/jpn/application/index.html>

応募書類提出先：

〒980-8577 仙台市青葉区片平二丁目 1-1（東北大学流体科学研究所気付）  
東北大学グローバル COE「流動ダイナミクス知の融合教育研究世界拠点」事務局  
電話/FAX: 022-217-5301 E-mail: office@gcoe.ifs.tohoku.ac.jp  
（郵送の場合は、封筒に「GCOE 応募書類在中」と朱書のこと）

応募締切：

平成 23 年 1 月 31 日（月）17：00（必着）

問い合わせ先：

〒980-8577 仙台市青葉区片平二丁目 1-1（東北大学流体科学研究所気付）  
東北大学グローバル COE「流動ダイナミクス知の融合教育研究世界拠点」事務局  
電話/FAX: 022-217-5301 E-mail: office@gcoe.ifs.tohoku.ac.jp

## 8. 注意事項

- ・ 社会人ドクター（企業等に身分を有している者）および博士課程後期進学後に国費留学生となる者は採用を取り消される場合があります。
- ・ 博士課程後期進学後に、企業その他から多額の奨学金等の給付を受けている場合、取り消される場合があります。

Table 1:

## グローバルCOE「流動ダイナミクス知の融合教育研究世界拠点」事業推進担当者

氏名	所属部局・職名
圓山 重直	流体科学研究所・教授
高木 敏行	流体科学研究所・教授
中野 政身	流体科学研究所・教授
中橋 和博	工学研究科航空宇宙工学専攻・教授
石本 淳	流体科学研究所・准教授
太田 信	流体科学研究所・准教授
丸田 薫	流体科学研究所・教授
笹尾 眞實子	工学研究科量子エネルギー工学専攻・教授
三浦 隆利	工学研究科化学工学専攻・教授
升谷 五郎	工学研究科航空宇宙工学専攻・教授
西山 秀哉	流体科学研究所・教授
小林 秀昭	流体科学研究所・教授
小原 拓	流体科学研究所・教授
宮本 明	未来科学技術共同研究センター・教授
水崎 純一郎	多元物質科学研究所・教授
徳山 道夫	原子分子材料科学高等研究機構・教授
寒川 誠二	流体科学研究所・教授
小玉 哲也	医工学研究科医工学専攻・教授
徳増 崇	流体科学研究所・准教授
大林 茂	流体科学研究所・教授
福西 祐	工学研究科機械システムデザイン工学専攻・教授
浅井 圭介	工学研究科航空宇宙工学専攻・教授
澤田 恵介	工学研究科航空宇宙工学専攻・教授
橋爪 秀利	工学研究科量子エネルギー工学専攻・教授
伊藤 高敏	流体科学研究所・教授

Table 2: 東北大学大学院機械系

(詳細については、下記のウェブサイトを参照してください。

<http://www.mech.tohoku.ac.jp/>)

工学研究科
機械システムデザイン工学専攻 ナノメカニクス専攻 航空宇宙工学専攻 バイオロボティクス専攻 技術社会システム専攻
エネルギー安全科学研究センター
エネルギー材料長期信頼性研究分野 ナノ構造体強度信頼性研究分野 地殻システム研究分野 マルチフィジックス計算科学研究分野 電力エネルギー未来技術研究分野 高速鉄道システムの保全技術高度化と信頼性評価研究分野 エネルギー材料環境強度学分野
情報科学研究科
計算数理科学分野 アーキテクチャ学分野 イメージ解析学分野 知能制御システム学分野 人間-ロボット情報学分野 超高速情報処理論講座 実事象融合計算研究分野 計算複雑流動研究分野
環境科学研究科
環境動態論分野
医工学研究科

生体力学研究分野

計算生体力学研究分野

ナノデバイス医工学研究分野

医用ナノシステム学研究分野

医療福祉工学研究分野